

SONY 3-856-780-04 (1)
FM文字多重放送対応
TV(1-12ch)/FMステレオ/AMラジオ

取扱説明書・保証書
 お買い上げいただきありがとうございます。
警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、
 火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書と別冊の「安全のために」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

SRF-DR2V
 この説明書は100%古紙再生紙とVOC(揮発性有機化合物)ゼロ植物油性インキを使用しています。
 Sony Corporation © 1996 Printed in Japan

FM文字放送ラジオ

SRF-DR2V

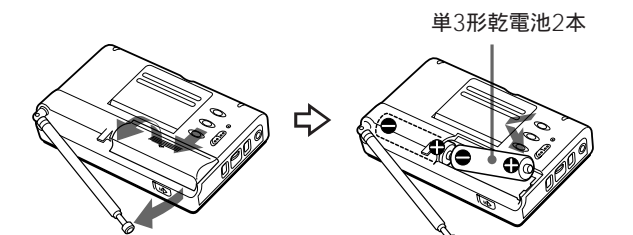
保証書：T10-1001A-1が入ります

主な特長

- JFNやJFL、NHKなどのFM系列局で実施されるFM文字多重放送を見ることができます。
- 災害時などの緊急情報を優先的に表示させることができます。
- 7大都市(札幌、仙台、東京、名古屋、大阪、広島、福岡)と東海道/山陽新幹線の放送局を聞けます。－エリアコール機能
- TV、FM、AM合わせて7局の放送局を記憶させることができます。－マイメモリー機能
- 節電のため自動的に電源が切れるパワーオートオフ機能。

FM文字多重放送とは通常のラジオ番組の電波のすき間を利用し、様々な文字情報を送る新しい放送です。文字情報は、ラジオ番組と一緒に送られてきていますが、従来のラジオでは見ることができません。本システムは、15文字×2行程度の文字を中心としたサービスに対応しており、JFN系列の“見えるラジオ”や、J-WAVEの“アラジン”、NHKのFM文字多重放送などの2行表示が可能です。

乾電池を入れる



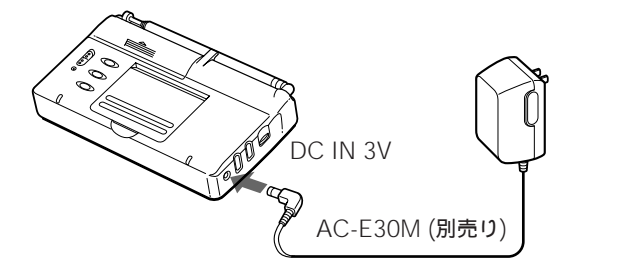
- ロッドアンテナを矢印の方向へ引き出す。
- 電池入れのふたを開ける。
- 乾電池を入れる。
はじめて電池を入れたときは、時計が合っていないので、合わせてください。(「時計を合わせる」参照)
- ふたを閉める。

乾電池の持続時間 (JEITA*)		(単位: 約 時間)	
放送の種類	ソニー単3形 (LR6) アルカリ乾電池	ソニー単3形 (R6) マンガン乾電池	
	イヤールシーパー	スピーカー	イヤールシーパー
TV	75	45	30
FM	110	60	45
FM多重	40	32	15
AM	160	70	62

* JEITA(電子情報技術産業協会)規格による測定値です。実際の電池持続時間は、使用する機器の状況により変動する可能性があります。

乾電池の交換時期
 乾電池が消耗すると、表示窓に「」が点滅します。完全に消耗すると電源が切れて、表示窓の「」が点灯になります。その場合には、乾電池を2本とも新しいものと交換してください。
 ・交換は、必ず電源を切ってから20秒以内に行なってください。電源が入ったまま交換したり、交換中20秒以上経過すると、マイメモリー機能で記憶させた放送局や保存したFM文字放送の内容が消えてしまいます。このときは、もう一度記憶させてください。重要なデータは控えをとっておくことをおすすめします。

コンセントにつないで使うには

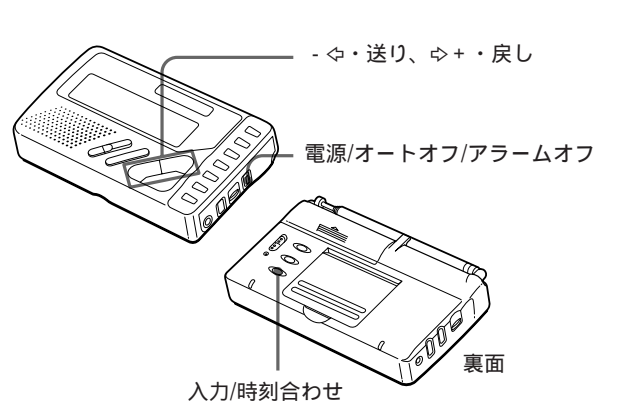


別売のACパワーアダプターAC-E30MをDC IN 3V端子につなぎます。乾電池が入っていても自動的に電源が切り換わります。

ご注意
 コンセントにつないでお使いになるときマイメモリー機能で記憶させた放送局や保存した文字多重放送の内容保持のために乾電池を入れておいてください。この場合にも電池は消耗しますので、約1年でお取り換えください。

ACパワーアダプターについて
 この製品には、別売のACパワーアダプターAC-E30M(極性統一形プラグ・JEITA規格)をご使用ください。上記以外のACパワーアダプターを使用すると、故障の原因になることがあります。極性統一形プラグ

時計を合わせる



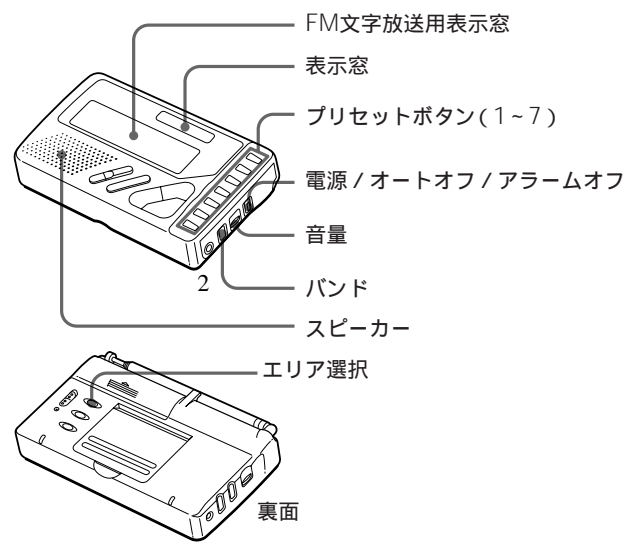
- 電源/オートオフ/アラームオフボタンを押して電源を切る。
- 入力/時刻合わせボタンを押しながら、 または ボタンで時計を合わせる。
 ボタンを押すと数字が進み、 ボタンで戻る。ボタンを押し続けると早く進む。
- 時報(電話117番など)と同時に、入力/時刻合わせボタンから指を離す。
表示窓の「:」が点滅し、時計が動き出す。

ご注意
 ・AMは午前、PMは午後です。
 AM12:00 = 真夜中
 PM12:00 = 正午

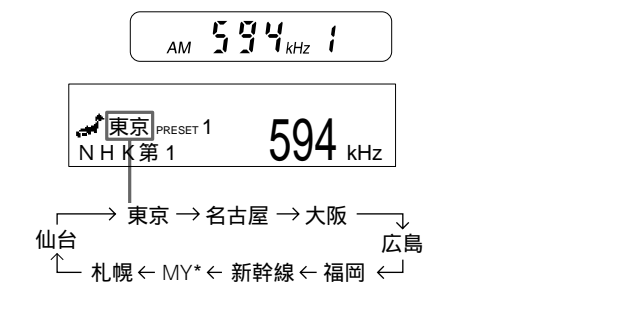
▶ラジオを聞く (FM文字多重放送を見る→裏面)

7大都市で受信できる放送局を聞く
－エリアコール選局

7大都市の主な放送局と東海道、山陽新幹線の放送局があらかじめ記憶されていますので、簡単に選局できます。

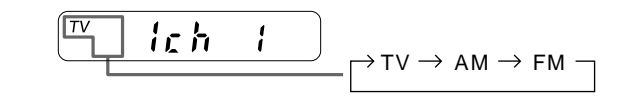


- 電源/オートオフ/アラームオフボタンを押して、電源を入れる。
- エリア選択ボタンを繰り返し押して、都市名(または新幹線)を選ぶ。
押すたびに、表示が次のようになる。



*MY(マイメモリー)については「いつも聞く放送局を記憶させて聞く」をご覧ください。
 ・FM文字放送用表示窓の表示は約2秒後に消えます。

- バンドボタンを繰り返し押して、TV、FMまたはAMを選ぶ。
押すたびに、表示が次のようになる。



- プリセットボタン(1-7)を押して、聞きたい放送局を選ぶ。
右の「7大都市/新幹線放送局一覧表」を参照。

音量つまみで音量を調節する。

ステレオイヤールシーパーで聞くには
 ステレオイヤールシーパーを端子につなぎます。スピーカーから音は出なくなります。

電源を切るには
 電源/オートオフ/アラームオフボタンをもう1度押します。

ラジオの電源が突然切れてしまったときはこのラジオは、消し忘れによる電池のむだな消耗を防ぐため、自動的に電源が切れるようになっています(パワーオートオフ機能)。電源が切れるまでの時間は電池残量により異なり約80～150分後です。電源が切れたあと、さらにお聞きになりたいときは、もう1度電源/オートオフ/アラームオフボタンを押して電源を入れます。電源/オートオフ/アラームオフボタンを押しても電源が入らない、またはパワーオートオフ機能が働いていないのに電源が切れるときは乾電池が消耗しています。新しい乾電池と交換してください。

7大都市/新幹線放送局一覧表

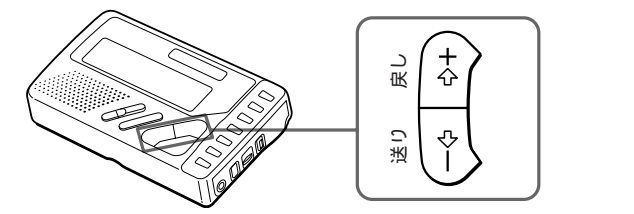
地域(表示窓)	プリセットボタン	放送局名	周波数/チャンネル
札幌	AM	1	NHK第1 567kHz
		2	NHK第2 747 kHz
		3	HBCラジオ 1287 kHz
		4-7	STVラジオ 1440 kHz
		FM 1	AIR-G 80.4 MHz
		2	FMノースウェーブ 82.5 MHz
		3-7	NHK FM札幌 85.2 MHz
仙台	AM	1	NHK第1 891kHz
		2	NHK第2 1089 kHz
		3-7	東北放送 1260 kHz
		FM 1	FM仙台 77.1 MHz
		2-7	NHK FM仙台 82.5 MHz
		1	東北放送 1 CH
		2	NHK総合テレビ 3 CH
東京	AM	1	NHK第1 594 kHz
		2	NHK第2 693 kHz
		3	FEN 810 kHz
		4	TBSラジオ 954 kHz
		5	文化放送 1134 kHz
		6	ニッポン放送 1242 kHz
		7	ラジオ日本 1422 kHz
名古屋	AM	1	NHK第1 729 kHz
		2	NHK第2 909 kHz
		3	CBCラジオ 1053 kHz
		4	東海ラジオ 1332 kHz
		5-7	岐阜ラジオ 1431 kHz
		FM 1	ZIP-FM 77.8 MHz
		2	FM三重 78.9 MHz
福岡	AM	1	NHK第1 612 kHz
		2	NHK第2 1017 kHz
		3	RKBラジオ 1278 kHz
		4-7	KBCラジオ 1413 kHz
		FM 1	CROSS-FM 78.7 MHz
		2	FM福岡 80.7 MHz
		3-7	NHK FM福岡 84.8 MHz
新幹線内 (JR)	FM	1	KBC 1 CH
		2	NHK総合テレビ 3 CH
		3	RKB 4 CH
		4	NHK教育テレビ 6 CH
		5-7	テレビ西日本 9 CH
		1	76.0 MHz
		2	76.6 MHz
3	77.5 MHz		
4	78.8 MHz		
5-7	79.6 MHz		

: はFM文字多重放送を実施している放送局です。

FMステレオ放送をステレオで聞くには
 (ステレオイヤールシーパー使用時のみ)
 ステレオ/モノラルスイッチを「ステレオ」にします。電波が弱く、雑音が増えるときには、「モノラル」にしてください。

ご注意
 ・ラジオの電源が切れていると、地域表示は切り換えられません。
 ・7大都市以外の地域でも、近くの地域名で記憶されている放送局を受信できることがあります。
 ・「7大都市/新幹線放送局一覧表」にない放送局を記憶させて簡単に選局するには、マイメモリー選局が便利です。

エリアコールにない放送局を聞く
－マニュアル選局



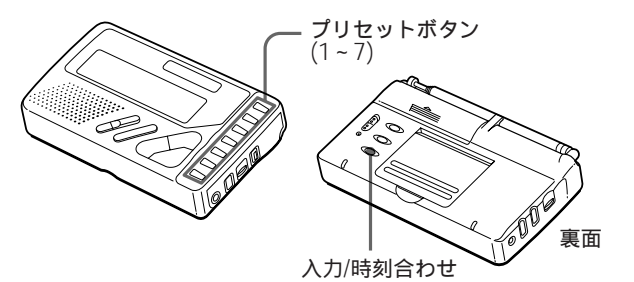
- バンドボタンを繰り返し押して、TV、FMまたはAMを選ぶ。
- または ボタンを繰り返し押して、聞きたい放送局を選ぶ。
 ボタンを押すと数字が進み、 ボタンで戻る。ボタンを押し続けると早く進む。



ご注意
 ・FM文字放送用表示窓に表示が出ているときはマニュアル選局できません。

いつも聞く放送局を記憶させて聞く
－マイメモリー選局

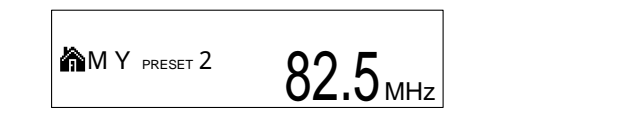
いつも聞く放送局を7局まで記憶させることができます。聞ときは、プリセットボタンを選ぶだけで受信できます。



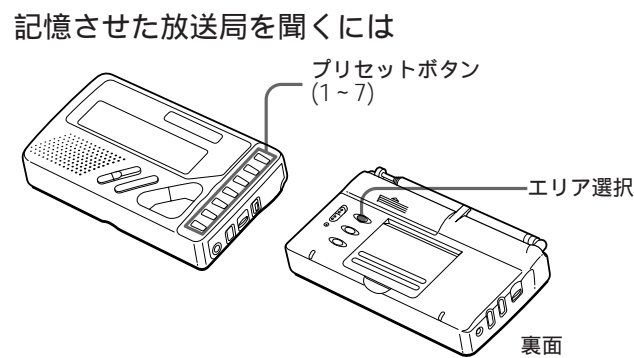
記憶させるには

- 記憶させる放送局を受信する。
- 入力/時刻合わせボタンを押しながら記憶させたいプリセットボタン(1-7)を選んで押す。
「ピピッ」という音がして、放送局が記憶される。

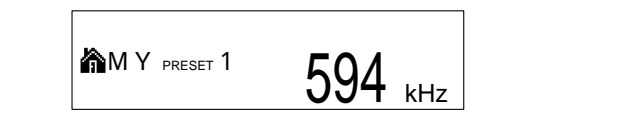
例) プリセットボタン「2」にFM放送の82.5 MHzの放送局を記憶させたときの表示



記憶させた放送局を変更するときは
 手順1からやり直してください。
 前にその番号に記憶させておいた放送局は消えます。



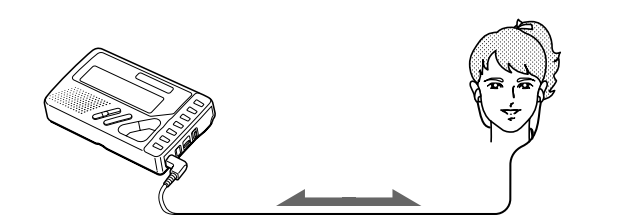
- エリア選択ボタンを繰り返し押して、表示窓に「MY」を出す。



- 聞きたい放送局が記憶されているプリセットボタン(1-7)を押す。

受信状態を良くする

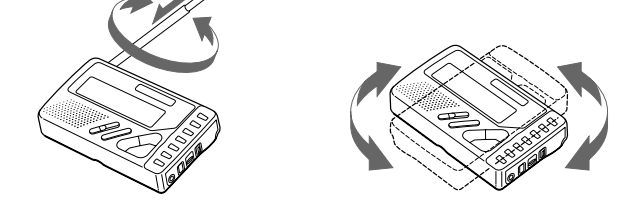
FM放送、TVの場合
 ステレオイヤールシーパーで聞くには



ステレオイヤールシーパーのコードがアンテナとして働きますので、コードをできるだけ長くのばしてお使いください。

スピーカーで聞くには
 ロッドアンテナをのばし最も良く受信できる向きにしてください。

AM放送の場合
 AMアンテナは内蔵しているのですが、ラジオ本体の向きによって受信状態が変わります。最も良く受信できる向きにしてください。



ロッドアンテナの角度を調節するときは、付け根の部分を持ってください。先端部分を持ったり過剰な力を加えると、アンテナを破損することがあります。

